

ホームページを持つ目的は、利益をあげること

企業の経営が良くなるということは、利益が出て蓄積が出来ること
利益が出るということは利益の源である、お客様がいること。

だまっていてお客様が来てくれるというところは少ない。
従って集客が必要となってきます。

集客を行うためには、宣伝をする、営業をすると言う様な事が必要です。

宣伝をする

全国ネットの企業であれば、様々なメディアを使う事もありますが
店舗型、それも地域ビジネスであるならば、どうでしょうか？

営業をする

店舗型（来店型）ビジネスの場合、営業マンを雇うという事は考えられませんね。

チラシをまく、クチコミで・・・などがあります。

- ・一昔前なら、新聞の折り込みチラシを地域限定でまくという事もありました。
一回数万部を地域の新聞店（朝日、毎日、読売）にという事もありましたが高額でした。そこには新聞販売店の利益が見込まれていましたが、新聞販売店のビジネスモデルの今はどうでしょうか？
- ・クチコミも、業者の自作自演が横行して・・・
- ・インターネットの世界ではどうでしょうか、
マッチングサイト、〇〇ナビサイトなどがありますが、ライバルも参入していますし、広告費も安くはありませんし、固定費もかかります
- ・SNSは拡散率が高いのですが、上手くサイトに連携しているところはまだ少ない
- ・さらに、ネットユーザがパソコン（PC）からスマホに移行してきて、ホームページのスマホ対応が求められてきていますが
- ・自社(自分)のホームページは、如何でしょうか？

サイトを持つ「意味」

24時間いつでも、企業などのPRをホームページが行ってくれることは大きなメリットですが
しかしネットの双方向性を活用した、企業とお客様を結び付けるもう一つのコミュニケーションチャンネルの活代で、サイトの効果は現れていますでしょうか

- ・ネットからの集客が把握できていますか？
- ・スマホ対応しましょうと、サイト制作会社からの持ちかけが増えてきていませんか？
スマホ対応したら、集客できるのだろうか？
スマホでどうして集客できるのだろうか？
- ・サイト制作会社から、具体的な説明や、何故必要なのか、本当のお話がありましたでしょうか？

「ホームページを持つ目的」でネットを検索してみました。

各社一応の回答ですが、酷いですね

ホームページを持つ目的は、会社の経営を良くするためで、会社の経営が良くなるということは、利益が出て自己資本の蓄積が出来る。ということ。利益が出るということは利益の源である、お客様がいること。つまり、『お客様を増やさない限り利益は出ない。・・・

集客ホームページアドバイスの会社 まともな回答の様に见えますが？

会社もしくはお店がホームページを持つ目的は、『売上を伸ばす』ことにあります。すなわち、ホームページを持っていない時の売上より、ホームページを持った時の売上げが伸びなければ、ホームページを持つ意味がないということになります。

らくらくウェブマスター 最もらしいですが、「売上」でしょうか？

ホームページを作る目的はお客様ごとに千差万別。それぞれ違います。目的にあったホームページを作らなければ、決して良い結果は得られません。既にホームページをお持ちの方は、今の運営中のホームページがちゃんと目的が決まっています、それに沿って ...

ホームページ作成 結論はなんでしょうか？

自社の情報をネット上にいる「潜在的な利害関係者」に伝えることが目的です。株主や ...

ビジネス Q&A 名刺代わりですか？

企業がホームページを持つ主な目的は集客です。ホームページを訪れる見込み客を集客して、できるだけ多くの営業 引合いや売上につなげることを目指しています。

SEO 業者 集客・・・外れではないのですが、、引き合い、売上につなげることは？

ホームページをすぐに作らなくても集客につながる「無料で今すぐできることから はじめよう！食べログ/ ...でも、ホームページはただの憧れの存在ではありません。だからと言って ... 飲食店がサイトを持つ「意味」と「目的」を知ろう！

無料で今すぐできることから はじめよう！食べログ

無料で集客できたとしても、クーポン目的の集客をして利益無視ですか？

お客様の目的によりますので一概には言えませんが、インターネットユーザーが増加する 今日、24時間いつでもお客様の PR をホームページが行ってくれることは大きなメリットと 言えます。

ホームページ制作

知らないと言っているようなもの、後出しじゃんけんタイプの会社ですね

ホームページを持つ目的は？ ホームページで 実現したいことは？ たとえば商品の売り上げを伸ば

したいホームページと、情報交換を したいホームページでは作り方もデザインも全然違ってきます。

ホームページ制作

ホームページを持つメリットは？ お客様によって求める 効果（目的）が異なるので一概には言えませんが、. 企業においては、事業案内や サービス ...

ホームページ制作会社

自社のホームページを持つメリットや目的を一緒に考えましょう。

ホームページ作成

ホームページを持つ目的は人それぞれです。

ホームページ作成

会社紹介や商品紹介だけを目的とするホームページの時代は終わりました。 ネットの 双方向性を活用した、貴社とお客様を結び付けるもう一つのコミュニケーションチャネル 機能を持ったホームページをご提案します 。動画や写真を多用した見せ掛けだけの ...

ネットビジネス実践研究所

一般のホームページ制作会社は、ただホームページを作って終わりです。

- ・いくらカッコいいホームページや、
綺麗なホームページが出来ても集客出来なければ意味がありません。
- ・結果が出ないホームページを、安く、綺麗に作ってくれる会社は
インターネットで探せばいくらでも出てきます。
- ・そういったホームページ制作会社の制作するものでは、意味がありません。
- ・ホームページ制作の目的すら述べられないでは、
インターネットマーケティングを意識したサイトを作れるはずがありません

お客様を増やさない限り利益は出ない 。

ホームページを訪れる見込み客を集客して、できるだけ多くの成約につなげる必要があります。

何故スマホ対応のホームページが必要なのか

- ・スマホサイトがないと、中身を読んでももらえない
- ・スマホサイトを持っていない場合、歯科医院のホームページにスマホからアクセスがあると、パソコン用のホームページがそのままスマホに表示されます。
- ・パソコンのディスプレイのサイズは40cm～50cm ですが、スマホのディスプレイサイズはパソコンの10分の1くらいです。

- ・パソコン用のホームページをスマホでそのまま表示すると、スマホのディスプレイサイズに合わせて縮小されてしまうので、文字のサイズも写真のサイズも10分の1に。当然、見にくく読みにくいホームページになってしまいます。
- ・特に40代を超えて視力が低下してきた人には、まず読んでもらえないでしょう。ホームページの中身を読んでもらえなければ、予約に繋がることはありません。スマホ対応サイトがないために、患者さんを逃している可能性があるのです。
- ・その点スマホ対応サイトなら、スマホの横幅にあわせて、1行あたりの文字数を減らすことができますから、大きな文字や写真を使って、見やすく理解しやすいホームページを表示することが可能です。
- ・スマホのサイズに合わせてホームページを表示すると、ホームページを読みやすくなりますから、医院への理解が進み、来院してくれる可能性が高くなるのです。およそ半数がスマホ経由で歯科のホームページを閲覧しています。

※この記載内容でもまだ弱いです。

間違っていないのですが、実現するための根拠がみえないからです。

「ネットユーザの現状」ネットの今の記載（出典：とあるサイトの記載）

主婦の場合

主婦がインターネット検索をする場合、パソコンを使う方は少数派。

ほとんどがスマホか携帯電話を利用すると言われています。

なぜなら主婦は、そもそもパソコンを持っていない人が大半だから。

自宅にパソコンがあったとしても、それはご主人のものであることがほとんど。

ご主人のパソコンを自由に使うことはできないので、

主婦の方はもっぱらスマホや携帯電話で、ネット検索をします。

20～30代の若者の場合

意外に思うかもしれませんが、最近はパソコンを持たない若者が増えています。

スマホの進化で、通信速度はパソコン並みに速くなりました。

ネット検索に時間がかかるといったストレスを感じるものがほとんどなくなった今、パソコンを持つ必要性を感じない若者が増えているのです

医院のスタッフに聞いてみてください。

プライベートの調べものは、パソコンとスマホのどちらで行っているか、と。恐らく、「パソコンを持っていないのでスマホです」と答える方が多いと思います。

会社員の場合

会社員の場合は、仕事でパソコンを使うケースが多いので、パソコンで調べものをする人も多いのですが、それでもプライベートの調べものとなると話は別。

会社によっては、業務に関係のないサイトは閲覧できないようになっていることすらありますので、会社のパソコンで歯科医院探しなど、できない人が多いことでしょう。

そのため、日常的にパソコンを使う会社員ですら、プライベートの調べ物はスマホでするという人が増えているのです。

「スマホの利点」

スマホ対応サイトは、地図が見やすく便利

最近、街中でスマホに地図を表示させながら歩いている人を見かけませんか。

近年、歯科医院のホームページへのアクセスの約半数が、スマホからのものになっています。スマホサイトがない状態では、この半数のアクセス者に十分なアピールができません。

スマホサイトは歯科医院にとって、もはや必須ツールと言えます。

ところがスマホサイトを持つ歯科医院はまだまだ少数派。

それはスマホサイトの制作費用が高額だからです。

昔は初めての場所に行くときは、地図を印刷して手に持って出かけるのが普通でした。

最近では、スマホの地図を見ながら出かける人が増えているのです。

- ・初診の患者さんがはじめて歯科医院を訪れる時、
スマホサイトに地図があったらとても便利でしょう。きっと患者さんに喜ばれます。
 - ・スマホ対応サイトは、予約や問合せの電話をしやすい
 - ・スマホ専用サイトのメリットの一つに、
簡単な操作ですぐに電話をかけられるという点があります
 - ・そのためスマホサイトには、すぐに電話をかけられるような工夫がなされているのです。
 - ・電話番号ボタンがさまざまな場所に設置されており、
患者さんが「電話をかけたいな」と思った時に、
すぐかけられるような工夫を随所に施しています。
- ・サイトも一度作ったら終わりという訳にはいきません。時流に合わせ、見直していく事も必要です。
丁度スマホが出てきた様に、新しい対応が求められます。
- 例え、高額？であってもその目的が果たせて、制作費用を賄う以上の成果が上がれば問題ないはずです。そもそも製作費のみにスポットをあてるのは考慮不足ではないでしょうか？
- ・サイト製作費だけでなく、その後の運用を考えた運用し易さとランニングコストも意識すべきだと思います（運用し易さとランニングコストは連動されているのでしょうか？）

ホームページのスマホ対応は必須（※）なのに？

- ・なぜスマホサイトを持っていないのか
- ・スマホサイトを作るとなると、それなりの費用がかかるからではないでしょうか。
- ・多くのホームページ制作会社では、
スマホサイトの制作はパソコン用ホームページと別料金となります。
- ・パソコンサイトの内容をコピーして、
レイアウトや文字サイズを変えたサイトを別に作成しなければならないため、
どうしても手間がかかって、追加料金が必要になってしまうのです。
・・・と言う様な記載も随所に見ることができます。一見正しいことの様ですが、

また、スマホのサイズにあわせて自動変換するシステムというものもあります。

「デザイナーがスマホサイトを手作りで作るのではなく、
システムがパソコン用ホームページをスマホサイトに変換するので、
手間もかからず、追加費用がいません。」ということを売りにしている制作会社も。

通常の制作会社にスマホサイトの作成を依頼すれば、

- ① 自動変換は、手で行ってきたものを自動化させてものだけの内容です。
- ② デザイナーが手作りで変換作成しても、同じことです。
自動変換よりもきれいなサイトができるかもしれませんが！

※何故いけないかと言うと、

これらは共にサイトを作る（または既存サイトを）変換する事が目的となっているからです。

サイトは集客の手段であって、目的ではないのです。

サイトを作る事を目的かのように謳っている制作会社のサイトで集客ができるはずがありません。

- ・既存サイトを自動変換してスマホサイトをつくっても
 - ・サイト制作会社のデザイナーが、手作りで綺麗なサイトをつくり直しても
- それらは、スマホサイトを作っただけです。
(従来の HP) をスマホで見ることが出来るようにしただけです。

多くのホームページ制作会社が、スマホサイトを作る事をお客様に勧めています。

「目的」は、一緒に考えましょう。と

・制作会社は、スマホサイトを作る事が目的でそれで利益を得ているわけですから、なんとでも言います。そこにお客様の目的を見い出せたとしても、実行に移せるノウハウが無いからです

目的にあったホームページを作らなければ(作れなければ)、
アクセスが集まりませんし、決して良い結果は得られません。

その為の解決策が、ここからにあります。

- ・実績のある Web マーケティングコンサルティング会社が、これまで使って結果を出してきたインターネット集客のノウハウを盛り込んで開発しています。
- ・ホームページを新しく作るのか、修正するのか、どうやってアクセスを集めるのかクライアントの集客をお手伝いする
- ・ Web マーケティングのコンサルティング集団のノウハウを元に作られた CMS(※)をベースにマーケティング戦略に基づき、インターネットを最大限活用した Web マーケティングを提案・提供しています。

専門的な話になって申し訳ないのですが、CMS を語らないとこの説明は困難です。出来る限り、平易な表現に努めたいと思います。

※C(コンテンツ)M(マネジメント)S(システム) と言います。

サイトのコンテンツをマネジメントする、ホームページを作るために最適化されたシステムです。

CMS も目的によって得手不得手があります。名ばかりの CMS が存在する事も事実です。

解決策の一つとして使用する CMS は、

数ある CMS の中から、更に洗練された CMS の [concrete 5 \(※\)](#)をベースに、さらに [Web マーケティングに最適化された CMS](#) を用いています。

最新の Web マーケティングのノウハウが詰まっている
インターネット集客に特化した最強集客 CMS

SEO で狙ったキーワードで上位表示をしてアクセスを集めて、スマートフォンからもパソコンからも集客が来ています。

この CMS は SNS 連携も考慮されています。

ソーシャルメディアを活用するのは今後さらに重要になっていくため、

- ・ Twitter、
- ・ facebook、
- ・ アメブロ、
- ・ LINE、
- ・ YouTube、
- ・ RSS などの、ソーシャルメディアと自動的に連携を出来るようにしました。

- ・ソーシャルメディアで口コミを起こして、アクセスを集めることが可能です。
- ・内部ブログ機能も付いています。

ブログを更新することで、ビジネスのアピールが出来ますし、SEO の観点からもブログを更新することは大変重要です。

- ・ソーシャルメディアと連動することで、アクセスを集めることも可能です。
- ・SEO で強いホームページが出来上がる仕組みになっています。
- ・フォームの最適化 (EFO) も図っていますので、申込みをしようと思った人を逃さない大変重要なポイントです。スマートフォンにも最適化された、ユーザーが入力しやすいフォームを簡単に設置することが出来、見込客の取りこぼしを無くします。

管理面においてこの CMS は、

- ・ページ毎、機能毎、ブロック毎など詳細な権限設定をして管理することが出来ます。
- ・権限設定を利用することで、複数の管理者でホームページを管理することが出来ます。部署毎にページを更新することなども可能です。
- ・多言語対応していますので、英語サイトや英語で管理をしてもらうことも可能です。

※オープンソース化(MIT ライセンス)された (元々 1 アカウント 150 万円以上だった) CMS [concrete 5 \(コンクリート・ファイブ\)](#) がベース。

<https://concrete5.co.jp/ja/>

コンクリートファイブジャパン株式会社の HP

<http://concrete5-japan.org/>

[concrete 5](#) コミュニティ・サイト

実績がある Web マーケティングコンサルティング会社のノウハウが詰まった CMS だから、選ばれています。

結果が出るホームページを制作することが出来る

- ・スマートフォンにもパソコンにも最適化されたホームページが制作出来る。
- ・集客に適したテンプレートが 120 種類以上用意されている
- ・ソーシャルメディア (facebook や Twitter など) と連携している
- ・ワープロ感覚、見たまま編集で簡単に編集&更新出来るユーザフレンドリー対応

「運用面」

当システムで使用するサーバーの機能と、強化機能

- ・セキュリティの強化されたハイスペックなサーバーを用意しています。
- ・自分でサーバーを用意することも、サーバーの保守管理する必要もありません。
- ・WordPress(ブログ用の有名な CMS)のように、常にバージョンアップを気にする必要もありません。
- ・サイトの表示速度は、SEO の観点からも、ユーザビリティの観点からも重要です。
 - ※サーバーのキャッシュを利用
 - ※表示デバイス毎に画像サイズを最適化
 - ※さまざまな工夫をして、サイトの表示速度を高速化しています。
(※サイトの反応速度を速め、サイト利用者のイライラを無くす技術の導入)
- ・ホームページを編集していると、どうしても前の状態に戻したいということが起こります。
 - ・自動バージョンバックアップ機能が付いています。
 - ・戻したいところまで、サイトの状態を戻すことが出来ます。
 - ・ユーザーがサイトをぐちゃぐちゃにしても復旧可能です。
- ・インターネットにつながっていれば、自分のホームページにアクセスして、ブログのようにインターネット上で編集をすることが可能です。
(権限レベルの設定で、コンテンツ (記事のブロックごと) に設定・変更が可能です)